

TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 般社団法人 東洋大学校友会

第16号

令和6年3月発行



東洋大学 校友会岡山県支部 検索



発行者 支部長 村上祐二 編集者 事務局長 藪木和久

東洋大学校友会岡山県支部総会【7月9日】





事務局長 藪木和久

(昭和61年経営学部商学科卒)

今年は美作地区の主幹により、岡山県北の津山市 にある津山文化センターを会場に、ご来賓として 甫水会岡山県支部会長の井上鈴子様のご臨席を 頂き、総会・校友の集いを開催しました。

総会では、前年度の事業報告と決算報告、並びに 今年度の事業計画と予算案の各項目が承認され、 正式に令和5年度がスタートしました。

総会終了後の校友の集い(懇親会)では、谷口圭三 津山市長に駆けつけて頂き、岡山県内から集まった 校友を歓迎するご挨拶を頂きました。

また顧問の青野高陽美咲町長による町政報告、 各人のテーブルスピーチ等や歓談、CM等にも楽曲 を提供している「ローガンズ」&「アコギなアカギ」 によるライブ等々、和やかで楽しく、有意義な時間を 過ごすことが出来ました。





上左:谷口圭三津山市長から歓迎 のご挨拶

上右:中原三法堂のテレビCM のバック曲で有名な「ローガンズ」の『アルバムの中の僕たち』を歌っている川北益隆様(左)と谷口雅俊様(右)、そして「アコギなアカギ」様(中)のライブ

下:参加者全員で校歌を斉唱





岡山県支部 女性会·忘(望)年会【12月10日】

副支部長兼女性会長 青江信子(昭和51年文学部史学科卒)

年末の恒例となりつつある、「女性会」と兼ねた「忘(望)年会」をビュアリティまきび(岡山市)で開催しました。 女性の参加を1人でも多くと願っていますが、新たな参加者があるものの中々人数が揃いません。ここは地道に 継続開催するしかないのかなあ・・・と思っています。

近況報告や大学時代の思い出話に続き、大学関連のクイズ (好評なのでいつも私が作っています) で大変盛り上がりました。





ふるさと納税は美咲町に! 申込方法など詳しくは 美咲町ホームページへ









MATSUKEN 株式会社松建

専務取締役

宗 藤 行 範 (昭和57年 工学卒)

建築総合資材・住宅機器卸販売

〒708-0002 岡山県津山市上河原119 TEL(0868)23-1133代 FAX(0868)23-7090 E-mail:matsuken@hal.ne.jp



代表取締役 小虎 修一

経営理念

機械製品ひとつひとつ丁寧に作り込む。

〒716-1122 岡山県加賀郡吉備中央町竹荘1629 https://www.kayo21.jp

会員通信

岡山県支部 顧問 遠藤 康洋 (昭和59年経営学部経営学科卒)



東洋大学・東洋大学体育会 ラグビー部に感謝と敬意を表し たい。

私が卒業して40年が経ち、 既に還暦を超え、人生の折り 返しも超えた。

学生時代、碧い時を思い、 現在(いま)はなぜか懐かしく、

穏やかな心持ちになる。不思議なものである。

時のはやり歌の有名なフレーズに、「青春の後姿を 人はみな忘れてしまう。」というのがある。しかし、 私の思いとは全く違う。

全身全霊をかけても、全く追いつかない毎日。 虚勢、虚像、偽りの自分であったかもしれない毎日。 異次元の毎日。ラグビー部の合宿所のあった鶴ヶ島 での激しい毎日。

グランドの光、匂い、風の音などなど、決して忘れる 事ができない。

しかし、今思うことがある。それは「望郷の念」という言葉である。大学、仲間、グラウンド、会いたい、 行きたい、話したい。愛しく思えてならない。歳を

> 重ねたせいかもしれ ない。

挑戦することへの 勇気、継続し続ける こと、犠牲心、仲間 意識、荒ぶる魂、そし て前へ。



入学時 鶴ヶ島合宿所前にて(後列左から3人目)



3年時 長野・菅平高原合宿(2列目左から2人目)

すべて教わった鶴ヶ島のグランドでの4年間。私には、感謝の言葉以外 見つからない。

現在、私は岡山県議会議員として、早いもので32年を迎えさせて頂き、今現在も、総合的福祉の向上、そして誰かのために走り続けている。

今後、どのような景色になるか、神のみぞ知ることとなるであろう。

東洋大学体育会ラグビー部は、私にとって人生のバックボーンであり、大切な自身の聖域であります。

これから先も感謝の心を持って前を向いて、ゆっくり、ゆったりと歩んで 参りたいと思います。





代表取締役 押 田 光 敏 (昭和52年土木工卒)

本 社:〒707-0045 美作市下庄町920-2 TEL.0868-78-3138 FAX.0868-78-3139 岡山支店:〒701-1145 岡山市北区横井上1668-1

https://www.oshida-kensetsu.com

TEL.086-250-3240 FAX.086-250-3241

国土交通省投資顧問業免許 第76号 字地建物取引業免許 岡山県知事(8)3250号

有限会社 昴不動産

代表取締役 坂 手 信 一

(平成5年 経済卒)
不動産コンサルティングマスター
宅地建物取引仕
住宅ローンアドバイザー

〒708-0053 岡山県津山市細工町27番地 (双通り出雲大社南隣り) TEL (0868) 2 5 - 0 0 0 1 FAX (0868) 2 5 - 0 0 0 2 E-mail:subaru@adagio.con.ne.jr 茶道·裏千家 淡交会 終身正会員

> 江野村 方子 【茶名:宗方】

(昭和41年 社会学部卒)

〒710-0043 倉敷市羽島1000番地100

青野 高陽(平成3年経済学部経済学科卒) 岡川県支部 顧問



美咲町といえば、思い浮かべていただくのはやはり 「たまごかけごはん」でしょう。 新鮮な卵と棚田米、3種 類のオリジナル醤油の相性が抜群。平成20年1月に 「食堂かめっち。」(美咲町原田)で売り出したところ 人気を呼び、昨年末来場者百万人を達成しました。

黄福(こうふく)定食は550円で食べ放題。県内外 から毎月3,000~4,000人が訪れます。

町出身のジャーナリストで実業家の岸田吟香(1833~



1905年) が好んで食べたとの逸話から西日本最大級の養鶏場で生産される新鮮な町の 卵、農水省の「つなぐ棚田遺産」に選ばれた大垪和西や小山地区のお米の"三位一体"でがんばっています。

ちなみに棚田で有名な大垪和地区は村上祐二県支部長の出身地であり、OBの大天嘉行先輩(前美咲町代表 監査委員)が地元のみなさんと「棚田のそば屋 紅そば亭」を運営されています。かめっち。を運営する第3セクター 「美咲物産」もOBの小阪俊二先輩がかつて役員を務め、食堂のリニューアルにご尽力いただきました。

同じ町中央運動公園には、こどもの遊具を備えた「みさキッズパーク」がリニューアルオープンし、こどもたちに 大人気です。



このほか、先ほど紹介した「大垪和西」と「小山」の棚田、5,000 本の桜と1万本のツツジが有名な「三休公園」、初夏にラベンダーが 咲き誇る農業観光公園「まきばの館」、東洋一の鉱山として栄えた ころの駅舎や鉄道車両が残る「柵原ふれあい鉱山公園」、南北朝 初期の優れた堂建築の代表とされる三重塔 (国の重文) が建つ 「本山寺」など見どころがいっぱい。両山寺で毎年8月14日深夜 に行われる「護法祭」(県の重文)は鎌倉時代から続き、護法実 (ごほうざね) と呼ばれる護法善神に憑依された人が境内を走り 回ります。山岳密教の流れをくみ、捕まると災いが起きるとされる

シャインマスカットを中心としたブドウはこの10年で栽培面積が2倍、販売額は 3倍になり、主に首都圏や関西圏に出荷されています。 隣の久米南町と合わせた 出荷額は10億円を超え、さらに増えそうな勢いです。美咲町も独自の就農支援 制度を用意しており、最近は若手や女性のチャレンジが増えています。

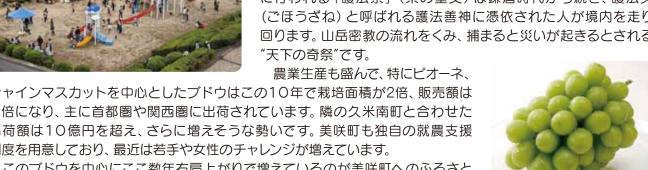
このブドウを中心にここ数年右肩上がりで増えているのが美咲町へのふるさと 納税です。棚田米をはじめ、ブドウ、白桃、「牛たんしゃぶしゃぶセット」「京鴨 鴨肉串盛りセット」「美咲鶏」「昆虫標本箱」「農家民宿への宿泊券」などの返礼品 が特に人気です。

返礼品はありませんが納税額の9割が控除対象となる「企業版ふるさと納税」、 子どもたちのために充てさせていただく「ふるさとの学校等応援寄付金」にも多く の協力をいただいています。町のホームページから申し込みを受け付けています ので、ぜひよろしくお願いします。

目下国家的な課題となっているのが「少子化」です。美咲町もご多分にもれず、

子どもが少なくなってきましたが、それでも最新の出生率は「2・23」と全国平均を1上回り、県内で2番目に 高くなっています。

美咲町は子育て応援のキャッチフレーズを「こどもの笑顔はみんなの幸せ みさキッズは希望のたまご~子本 (しほん) 主義 美咲町~」とし、町を挙げた子育て支援を行っています。







取締役相談役土田美由紀 (昭和63年度 観光学科卒)

> ■本 社 〒708-0883 津山市一方335-1 TEL (0868) 23-7831代 FAX (0868) 23-3619



土肥祥嗣(昭和39年社会学部卒)

〒708-0052 岡山県津山市田町13 TEL:0868-22-3065 FAX:0868-22-0885

森山建設株式会社



特殊工事部 前原 利光 (昭和57年 工学

〒708-0801 岡山県津山市上横野4238 TEL:0868-27-0755 FAX:0868-27-0762 E-mail: info@100th-moriyama.com HP http://100th-moriyama.co

「田舎暮らしの本」を発行している宝島社の「住みたい田舎ランキング」の「子育て支援自治体おすすめ10選」で全国4位に選ばれたほか、ネットで盛んに「地方移住に適したまち」「子育てがしやすいまち」として紹介されるようになりました。

ちなみに支援制度としては・高校生までの医療費無料化・妊娠中のタクシー料金助成・不妊治療費の助成・出産祝い金、2人目の保育料減額、3人目以降は無料・在宅育児支援手当・水道料金助成・通学自転車購入助成、こどもの一時預かりや送迎などを町民がサポートする「ファミリーサポート」、無料の公立体育教室(4歳~小6)、放課後の学習サポート、稲作や防災、キャンプなどの体験活動を主とした「土曜日教育支援」一など。都会から来られた保護者は町の手厚いこども支援に驚かれます。

昨春は、県教委が人事を管轄する学校として初めての小中一貫義務教育学校「旭学園」(約100人)が開校しました。

保育園から12年間、英語授業をしており、全校の英語集会、 英語のみのイングリッシュキャンプなどを経て、多くの生徒が英検 に合格します。学校も落ち着いており町外から通うお子さんが出て きました。

4月から1年足らずで約60件の視察を受け、町立学校では異例ですが、知事や県教育長も来られました。今年秋にはへき地教育のモデルとして全国の研修会場になります。

そして今春、柵原地区に同じ義務教育学校「柵原学園」が開校

します。学校運営に協力的な住民風土を生かし、9年間で地域学「柵原ドリーム学」を展開し、地域を愛し、地域づくりにかかわり子どもを育てていきます。「学校を核としたまちづくり」の拠点となります。

全国学力テストで美咲町のこどもの成績は学年によっては県内で1位、2位になるなど毎年ほぼどの科目も県平均を上回っており、経年的にみても県北ではトップレベルを維持しています。いつかそのこどもたちに「このまちで生まれ育ったからこそ、夢がかなった」と言ってもらえたら、こんなにうれしいことはありません。

最近は、町出身者が世界や全国の舞台で活躍するうれしいニュースが相次いでいます。"洋菓子のワールドカップ"といわれる世界洋菓子選手権で優勝した日本チームのリーダー鈴鹿成年さん、"家政婦のマコ"としてテレビに出演し著書が40万部を売り上げているアイデア料理研究家のmakoさん、国内最大級のガールズグループのオーディションでファイナルの国民投票で2位になり、ME:Iで4月にデビューする村上璃杏さん、BMXで同年代の全国ランキング2位になり五輪を目指す小学生ライダーの谷本怜雅選手、同じく水泳バタフライで同年代年間ランキング3位になった小6芦田みゆ選手、そして全国大学ラグビー大会で帝京大を3連覇に導いたNo.8延原秀飛さん、弟の梨輝翔さんは昨年末の全国高校ラグビー大会で高校生で初めて主審を務めました。





まだまだ、これからが大いに楽しみな方ばかりで、小さなまちに夢と感動を与えてくれています。

さて、岡山といえば「桃太郎」ですが、町史を編さんする過程で昭和3年発行の三保村史に書かれた桃太郎伝説が見つかり、公文書に残る桃太郎伝説としては日本最古であることがわかりました。美咲町は一躍「元祖 桃太郎伝説発祥の地」として注目を集めるようになり、令和4年には全国の桃太郎ゆかりの地の関係者やファンが集い、「全国桃太郎サミット」が開かれました。たまごかけごはん、こどものまちに加え、正義と元気の象徴である桃太郎という看板も加わり、まちに新たな魅力が加わりました。

現在、美咲町の景色は大きく変わろうとしています。まず、町中心部には5つの施設の機能を集めた「多世代交流拠点」(愛称みさキラリ)の建設が進み、春には物産センターやカフェなどの産業交流棟、図書館やホールからなる生涯学習棟がオープンします。令和7年春には新庁舎が完成する予定です。

宗教法人 蓮昌寺

代表役員

八木一成

(昭和63年 印度哲学科卒)

〒700-0825 岡山市北区田町1丁目4-12

荒木廣行(昭和48年商学卒)

特定社会保険労務士 中小企業診断士 事業承継士



つちや 経営労務事務所

☎086-250-2615 岡山県岡山市北区 津島西坂2-3-35-703 「インフラを守り、地域を守る。」 鋼構造物・橋梁耐震工事 ジョイント工事 補習調査・診断

SANYO ROAD INDUSTRY 山陽ロード工業 株式会社

岡山県津山市下高倉西 1203-1 ☎ 0868-22-6218 FAX 0868-22-1004 http://www.sanyou-road.co.jp

代表取締役 秋田英次 平成8年経済学部卒

旭地区では旭小学校跡が令和7年にも、町総合支所、図書館、児童館、診療所、起業スペースなど住民生活に必要な機能を集めた複合施設に生まれ変わります。

旭学園、柵原学園を含め、半世紀に1度のプロジェクトが一気に進み、まちは大きく動こうとしています。さらに「空港津山道路」のうち美咲町と津山市境で延長5・4^{*}の「津山南道路」、町内初のインターができる「美作岡山道路」という2本の高規格道路の整備や用地買収が進みつつあり、県中央部を南北に貫く国道429号旭バイパスの早期開通も期待されています。

ここにきて民間の動きも活発化しています。13地区で住民自らが地域課題の解決や楽しみづくりにあたる「小規模多機能自治」、年齢や障害の有無を超えて4世代が卓球に楽しむ「卓球のまちづくり」、起業を目指す地域おこし協力隊7人は、空き家や棚田、森林の再生や林業、ワインづくり、SNSによる情報発信にチャレンジしています。

起業家や職人を集めたものづくり拠点を設ける「クラフツヴィレッジ構想」も、地元企業「モモハウス」により進んでいます。同町塚角の5・8 34の敷地に倉庫や

作業場、レストラン、グランピング施設などを建設される壮大な計画で、令和13年ごろの完成を目指しています。 地元企業のサポートで職人や芸術家、起業家らが集まって異分野交流することで、山間部に活気を取り戻すことに つながればと期待しています。

県中央部の中央町、旭町、柵原町の3つのまちが合併し、美咲町が誕生して令和7年春で20年になります。旭川と吉井川の本流が流れるまちで生活圏が違う旧町の合併で実際に町政運営してみるとまちの一体化はとても難しく、まちづくりも曲折を経てきましたが、やっとここにきて軌道に乗ってきたと感じています。

東洋大OBのみなさんも同窓が町長を務めるまちとしてぜひ美咲町とかかわっていただき、箱根駅伝と同様に熱く応援してください。どうぞ、よろしくお願いいたします。

青野 高陽(あおの・たかはる)

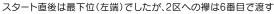
落合高校を経て、平成3年経済学部卒。山陽新聞記者を経て38歳から県議を3期、美咲町長2期目。天台宗千手寺住職、 普光寺の兼務住職も務める。美咲町打穴西在住、55歳。フェイスブック、ライン、X、インスタグラムで活動を発信しています。ぜひフォローしてください。



第35回出雲駅伝応援·観戦記

福原勝朗(昭和45年文学部英米文学科卒)







閉会式の後、応援席に酒井監督と全選手が挨拶に

"第35回出雲全日本大学選抜駅伝競走 (出雲駅伝) 応援・観戦&出雲大社参拝の旅"へ自家用車で10月9日 (月・祝) から1泊2日で行って来ました。

一級建築士事務所 総合建設業 友 広 産 業 株 式 会 社

代表取締役

友 広 克 典
MOB.070-5422-0734

〒700-0004 岡山市北区法界院4-12 TEL.086-254-5025 FAX.086-253-5186 E-mail tomosan5051@yahoo.co.jp

ELMAC エルマック有限会社

表取締役

妹 尾 洋 一

〒715-0019 岡山県井原市井原町1675-3 TEL(0866)65-1520 / FAX(0866)65-1521 elmac@mx2.mesh.ne.jp



東洋大学 校友会 岡山県支部 応援する家族の会

会長 村上 清子

 まず当日は、荒木屋で出雲蕎麦の美味しい昼食の後に、出雲大社正面鳥居前で午後1時5分スタートの第1走者 (緒方 澪那斗)を応援しました。スタートで後方にいた彼は我が眼前を瞬く間に駆け抜けて行ってしまいました。 出走前の母校応援団演舞も見応えが有り、多くの見学客も拍手をしていました。 素睛らしい演舞でした。

その後、島根ワイナリーに車で移動して、第5走者のタスキリレーをつぶさに見ながら、頑張れ! 頑張れ! と声援を送りました。

再び、出雲ドームへ車で移動して、最終第6走者(梅崎 蓮)の到着を待ちました。総合成績は第8位(2時間12分35秒)でした。6区間(45.1km)を駆け抜け、良く健闘しました。

続けて、閉会式・表彰式も見る事が出来・その雰囲気も味わえて幸せでした。

最後に、選手達・監督との記念撮影会も有り、素晴らしいフィナーレでした。

出雲駅伝応援に慣れた村上支部長・奥様のエスコートで、楽しくスムーズに競技を応援・観戦出来ました。 感謝!感謝!しかありません。

1

四季七言対句 井上円了 書

押田光敏(昭和52年工学部土木工学科卒)

週末に妻と一緒にドライブにいくことがあります。距離にして往復250kmまで、それに日暮れまでに帰ること。

古稀ドライバーの決まり事/

この度の目的地は、播州織の街として知られる兵庫県西脇市にある 旧来住家住宅(きゅう きしけじゅうたく)です。(HPあります)

大正時代、地域の名士である来住梅吉の私邸として建造[大正7年(1918)]されました。

その住宅は、最高の用材と技で落ち着いた建築美を堪能できます。 築100年で国登録有形文化財に登録されています、これは稀なことです。



①住宅の外観

母屋2階和室の襖書に 井上円3先生 の漢詩四幅『四季七言対句』があり驚きました。(支部だより第15号で事務局長藪木さんの『円3揮毫』の投稿があったばかり)

写真を撮らせてもらいました。【①住宅の外観 ②四季七言対句 ③釈文】 来住家から平成13年に西脇市に寄贈され、西脇商工会議所(西脇TMO 推進室)が委託管理をされています。

来住家と井上円了先生との関わりを尋ねたところ「詳細は確認出来ない」とのことでした。

私見では、井上円3先生が西脇市を巡行したのは明治35年(1902)5月でその時に書かれたのを14年後の建造時に大事におさめたと考えられます。

四季七言対句の4幅目 に **為来住** 為書があり 懇意にされていたよう です。



②四季七言対句



③釈文

有限会社キョーワ

トータルユニフォーム販売 安全衛生保護具販売



代表取締役 坊 野 公 治

〒715-0003 岡山県井原市東江原町1699-1 TEL 0866-63-0048 FAX 0866-63-1840 携帯 090-9738-5219 E-mail:kimiharu1969@gmail.com

株式会社小原農場

OHARA NOUJYO CO. LTD.

代表取締役 社 長 **藪** 木 和 久 (昭和61年 経営学部商学科卒)

> 〒708-8512 岡山県津山市川崎中河原1979-1 ■(0868) **26-2131/ 國**(0868) **26-8165** E-mail : ohara.syouji@gmail.com





美作自山会総会【10月4日】·新年会【2月2日】^{創烹酔虎}

美作白山会 会長 小阪俊二 (昭和56年経営学部商学科卒)

■総会

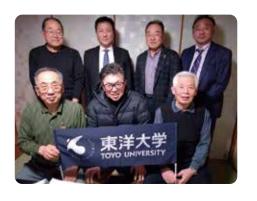
「10月4日はトーヨーの日」の掛け声の下、今年も美作地区で組織する 美作白山会の総会を開催しました。

当日は、来る10月9日の出雲駅伝に、本会の2名が泊りがけで応援に駆け付けるとの報告や、情報交換等で和気藹々とした時間を過ごしました。

■新年会

毎年旧正月頃、新年会を開催しています。今年の話題は、なんと言っても「箱根駅伝」、誰もが悪夢として覚悟していた「シード落ち」。それを見事

に跳ね返す「総合4位」、「鉄紺の復活」を目の当たりにしたことで最高に元気な会となりました。



16

校友会岡山県支部秋・冬のゴルフコンペ

山根健智(昭和54年経営学部商学科卒)



令和5年9月4日(月) 作州武蔵カントリー倶楽部

厳しい暑さが続いた夏も、朝夕いくぶんか涼しく感じるようになった9月4日、岡山国体の会場でもあった作州武蔵カントリー 倶楽部で11名の参加を頂き、恒例となった県支部ゴルフコンペを 開催しました。

コースコンデションも上々で、結果は最高齢85歳の万代さんが グロス79、ネット74.2の好成績で見事優勝されました。参加 したみなさん全員「目指せ万代!」と、楽しく元気に、スコアアップ を目指すことを今後の共通目標に設定した一日でもありました。



令和6年2月25日(日) たけべの森ゴルフクラブ

本年度2回目は、参加が平日は難しい方のため、13名で日曜日に開催しました。ゴルフコンペ始まって以来、初めて女性の参加で会が盛り上がりました。それは、土田(S.63短観卒)さんで、お友達と二人で参加してくれました。土田さんは、見事3位入賞でした。今回も85歳のエイジシューター万代(S.38経済卒)さんの優勝と

今回も85歳のエイジシューター万代 (S. 38経済卒) さんの優勝となりました。元気です!他の若者?もう少し頑張って万代さんに追いつきましょう。来年度も気候の良い時期に計画しますので、よろしくお願いします。

< 会費納入のお願い

校友会の活動は、会員の皆様からの「校友会費」によって運営されています。校友会活動を継続していくために会費納入にご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。会費は、以下の3種類となります。

年 会 費 / 3,000円 (毎年納入していただく会費)

終 身 会 費 / 50,000円 (1度納めると生涯有効の会費)

新卒者納入会費 / **20,000円** (新卒または修了後1ヶ年以内に納入すると10年有効の会費)

○編集後記 岡山県支部において顧問に就任していただいている、広告塔的存在の双璧「遠藤県議」と「青野美咲町長」、お忙しい中ではありますが、無題で寄稿をお願いしました。内容に

ついては、本文でご確認ください。大学は、板倉から朝霞への移転完了の年となり「志願者数」にも結果が出ているようです。今年野球部の一部復活と来年箱根駅伝の更なる活躍を期待しつつ、引き続き、母校の隆盛・発展に貢献して参りましょう。

